

第3回 穂高広域施設組合 新ごみ処理施設整備・運営事業者選定委員会
会議概要

1	委員会名	第3回 穂高広域施設組合 新ごみ処理施設整備・運営事業者選定委員会
2	日 時	平成29年3月29日(水) 13:30～
3	会 場	穂高クリーンセンターし尿処理施設2階会議室
4	出席者	堀尾委員長、小林副委員長、高村委員、野本委員、平林委員、村上委員、藤澤委員
5	事務局	小林事務局長、白澤次長、細川庶務係長、浅川係長、佐々木係長、加藤係長、 (安曇野市) 白澤課長、久田課長補佐 (一般財団法人 日本環境衛生センター) 藤原、川緑、岡田
6	公開・非公開の別	非公開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成29年4月12日

協議事項等

- 1 会議の概要
 - (1) 開会
 - (2) 委員長挨拶
 - (3) 資料確認
 - (4) 会議事項
 - 1) 新ごみ処理施設整備・運営事業の実施にむけて
 - 2) 第1回 事業者選定委員会 議事要旨(案)について
 - 3) 第2回 事業者選定委員会 議事要旨(案)について
 - 4) 落札者決定基準書(案)について
 - 5) 様式集(案)について
 - 6) 契約書(案)について
 - 7) その他
- 5 閉会

2 協議概要

(1) 開会

事務局にて、開会を宣した。

(2) 委員長挨拶

委員長より、挨拶を行った。

(3) 資料確認

事務局より、会議資料の確認を行った。また、事業者選定委員会が有効に成立していることの確認を行った。

(4) 議事

事務局より、本事業の実施に向けて説明。

委員・・・本事業の要求水準内容は全国的に一般的ということなのか。

事務局・プラント機械設備の要求水準は標準的なものとしているが、施設規模については自由提案とするなど、イニシャルコストを下げる事が可能な計画にしている等の工夫はしている。

委員・・・説明資料に記載している変動費の見直し指標にその他とあるが具体的なものはあるか。

事務局・事業毎に個別に対応している場合はあるが、本事業の場合、具体的なものは特にはない。

委員・・・価格要素と非価格要素の比率は4:6としているが根拠はあるか。

事務局・全国的に同様の事業者選定では4:6としている事例が多い。

委員・・・採点方法については、何か具体案があるか。

事務局・非価格要素審査(第4回委員会)当日、ヒアリングの前に仮採点表(仮集計)を提示し、ヒアリングが終えた後にご議論頂き、本採点といった形を考えている。

委員・・・近年の廃棄物処理施設のごみ1tあたりの単価は上昇傾向にあるという理解で良いのか。

事務局・東京オリンピック関係の影響で建設費が高くなっている傾向にあるが、競争性が働けば金額的に安くなったケースもある。

委員長・非価格要素点の算出方法は各委員の採点を平均化することで良いか。

<異議なし>

1) 第1回 事業者選定委員会 議事要旨(案)について
事務局より資料1 第1回 事業者選定委員会 議事要旨(案)について説明

委員長・委員会にて第1回 事業者選定委員会議事要旨を確定させて良
いか。

<異議なし>

2) 第2回 事業者選定委員会 議事要旨(案)について
事務局より資料2 第2回 事業者選定委員会 議事要旨(案)について説明

3) 落札者決定基準書(案)について
事務局より資料3 落札者決定基準書(案)及び資料4 非価格要素評価項目(案)について説明を行った。

委員・・・事務局からは2案(A案・B案)を提示頂いているが、B案の
方が良いと思う。

委員・・・B案の場合、SPCの収支計画の配点を下げて、全体配置計画
の配点を上げるのも一つの手だと思う。

事務局・委員の意見のとおり、修正する。

委員長・非価格要素評価項目はB案とし、全体配置計画の配点を合計
12点とし、SPC収支計画の配点を合計4点、付加的地域貢献
の評価の視点に環境学習等についての自由提案を追加で良
いか。

<異議なし>

4) 様式集(案)について
事務局より資料5-1～5-3 様式集(案)について説明を行った。

委員・・・様式9号6-1については、他の様式と整合をとること。

事務局・拝承。

委員・・・入札書には消費税を含んだ金額とするべきでは。

事務局・ご指摘のとおり修正する。

委員・・・共同企業体に地元企業を入れる方策はないか。

事務局・本事業は単独、共同企業体に係らず必ず1社は地元企業を入れるように条件をつけている。

委員・・・地元企業を必ず入れるようにすると割高になる場合もあるため、組合で再検討した方が良いと思う。

事務局・拝承

5) 契約書(案)について

事務局より資料6-1~6-3 契約書(案)について説明を行った。

6) その他

募集要項については、委員長預かりで進めることとした。

(5) 閉会

以 上